

## 山口ウロオロジーグループで診療を受けられる皆様へ

本研究グループでは、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	前立腺癌における IDC-P (Intraductal Carcinoma of Prostate) の病理学的検討と治療成績に関する研究		
② 実施予定期間	2017年10月1日～2020年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中におよび山口ウロオロジーグループに所属する施設において、前立腺全摘術もしくはIMRT(強度変調放射線治療)を施行された高悪性度前立腺癌患者さん。		
④ 対象期間	2009年1月1日～2015年12月31日 (追跡期間：2016年1月1日～倫理審査委員会承認日)		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	泌尿器科		
⑦ 研究責任者	氏名	松山 豪泰	所属 泌尿器科
⑧ 使用する試料・情報等	過去のカルテ上の診療情報を遡って調査します。 手術時に採取した標本を用い、腫瘍関連分子の免疫染色を行います。		
⑨ 研究の概要	本研究は多施設共同研究で、山口ウロオロジーグループに所属する施設において前立腺全摘除術もしくは山口大学医学部附属病院においてIMRTを施行された前立腺癌患者さんを対象に、再発や生命予後の調査を行い、病理組織との関連や腫瘍関連分子の発現との相関を検討します。 本研究は後ろ向き（生体試料を用いる）探索的研究で、診療録から生年月日以外の個人情報を伏せた患者さんの情報および生検または手術時に採取した組織のパラフィンブロック標本を山口大学医学部附属病院に集め解析を行います。IDC-Pの有無についての確認は、山口大学医学部附属病院から愛知医科大学病理診断科にスライドを送付し行います。また腫瘍関連分子の免疫組織染色は山口大学医学部附属病院にて行います。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年 月 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会発表又は論文発表にて結果を公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	知的財産権の帰属先は山口ウロオロジーグループです。		

⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院泌尿器科の奨学寄付金を用いて実施します。			
⑯ 利益相反	ありません。			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 泌尿器科 講師 松本 洋明			
	電話	0836-22-2275	FAX	0836-22-2276

別添

## 研究組織

研究代表者：山口大学大学院医学系研究科泌尿器科学講座 松山 豪泰

## 研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 松山 豪泰

愛知医科大学 都築 豊徳

## 研究事務局

山口ウロオンコロジーグループ事務局

山口大学医学部附属病院 泌尿器科 松本 洋明

## 既存試料・情報提供機関

## 山口ウロオンコロジーグループ

小倉記念病院	城島 和孝
済生会下関総合病院	高井 公雄
下関市立総合病院	吉弘 悟
関門医療センター	鄭 泰秀
下関医療センター	山口 史朗
下関市立済生会豊浦病院	上領 頼啓
山陽小野田市立小野田市民病院	北原 誠司
宇部興産中央病院	大見 千英高
小郡第一総合病院	赤尾 淳平
済生会山口総合病院	大場 一生
山口赤十字病院	須賀 昭信
都志見病院	石津 和彦
山口県立総合医療センター	山本 光孝
JCHO 徳山中央病院	那須 誉人
光市立総合病院	井本 勝彦
周東総合病院	長尾 一公
長門総合病院	平儀野 剛
益田赤十字病院	青木 明彦